

元気で新しいまちづくりを考える市民懇談会（第3回）議事概要

日 時：平成21年1月24日（土）午前10時から午後0時20分まで

場 所：教育センター集会室

出席者：委員18人（欠席2人）、事務局9人、コンサルタント2人

1. 開会

・初谷座長からご挨拶がありました。

・第2回市民懇談会では、4つのグループに分かれて分野ごとに議論をしていただきました。本日はこれまでの市民懇談会の検討内容を集約し、それに基づいて第5次総合計画に向けた課題の整理をしたいと思います。本日も前回と同様に活発なご意見をいただければと思います。

2. 議事

1) 本日の意見交換の進め方

・意見交換の進め方について事務局から説明がありました。

・前回の懇談会の後、追加コメントをいただき、資料3にお示ししているように「市民懇談会からコメント（たたき台）」を作成した。

・本日の市民懇談会では、「たたき台」についてご検討いただき、コメントを確定させていきたい。頂いたコメントについては「総括レポート」に掲載したい。

・「総括レポート」は、2月の中旬をめどに市議会への報告を予定している。

・次回の第4回市民懇談会からは、新しい総合計画に向けての提言書の作成にとりかかることとなる。懇談会の進め方等について意見・アイデアをお聞かせいただきたいと考えているので、1月30日（金）までにご意見の提出をお願いしたい。

2) 第4次総合計画総括へのコメントに関する意見交換

・初谷座長及び斉藤副座長の進行により、2つのグループに分かれて「市民懇談会からのコメント（たたき台）」について意見交換をしていただきました。意見交換の内容については、別途資料をご参照ください。

・意見交換の後、学識委員からご意見をいただきました。

・八尾に対する皆さんの熱い想いを感じました。今回の総括の作業で気づいたことを述べます。施策単位に細かく見ているので、全体像が見えにくくなっています。また、コメントとしてまとめたことが、既に実行されているのかどうかなどは確認できていません。例えば、コメントの内容が実行可能かどうかについて、行政の担当者からフィードバックをいただくことも考えられます。懇談会における活発、熱心なご議論が八尾市の今後に有意義な形で反映されるようにしていただきたいと思います。

- ・最後に初谷座長からまとめがありました。

- ・第4次総合計画の策定の際にも、この市民懇談会と同様に市民参画の機会が設けられました。この10年を振り返った時に、当時の市民参画の取り組みをどのように評価できるのかということ踏まえて、第5次総合計画に向けての検討を進めていかななくてはならないというご意見がありました。
- ・発言をするからには、私たち（市民）にも責任があるということを実感しなければなりません。行政と市民懇談会との対話（キャッチボール）をしっかりとしたものに行わなければならないと思います。

3) 今後の日程について

- ・事務局から今後の日程等について説明がありました。

- ・次回の市民懇談会は、3月2日（月）午前10時から教育センターで開催する。
- ・本日の懇談会でも多くの意見が出たと思うが、今後の進め方に対するご意見・ご感想を電子メールまたはFAXにて1月30日（金）までにお寄せいただきたい。

以 上